

■令和元年度 信太山丘陵市有地公園協議会 総会での協議事項
 (主な協議内容と今年度の進め方)

	主な協議内容	今年度の進め方
1	<開園に向けた運営体制> 月1回利用調整会議を環境保全活動と公園利用について協議・活動する「保全活動ミーティング」と整備計画等について企画運営会議における事前の検討の場とする「事業・計画ミーティング」に分けて活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・保全活動ミーティングについては、これまでの利用調整会議同様月1回の環境保全活動後に実施する。 ・事業・計画ミーティングについては、企画運営会議の前に年2回程度実施する。 (9/16月祝) 実施済み
2	<里山講座> <ul style="list-style-type: none"> ・必修講座については、年1回では間口が狭い。 ・自然ベースの講座が多いので、もう少し都市公園である公園の理念を反映させる必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の里山講座では、環境保全活動を選択講座として講座数を増やし実施している。 ・クラフトの専門家、ガールスカウトを講師に公園の利用につながる講座の開催を予定。
3	<自然観察会> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の将来をイメージしてもらうため公園全体のガイドウォークの実施が必要 ・暫定利用の時間が長くなった場合、市民のためにトイレや給水対策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・9/16(月祝)の“緑の自然観察会”で40人程度の公園全体のガイドウォークを実施する。 ・トイレなどについてはイベント時など、仮設トイレの設置を検討する。

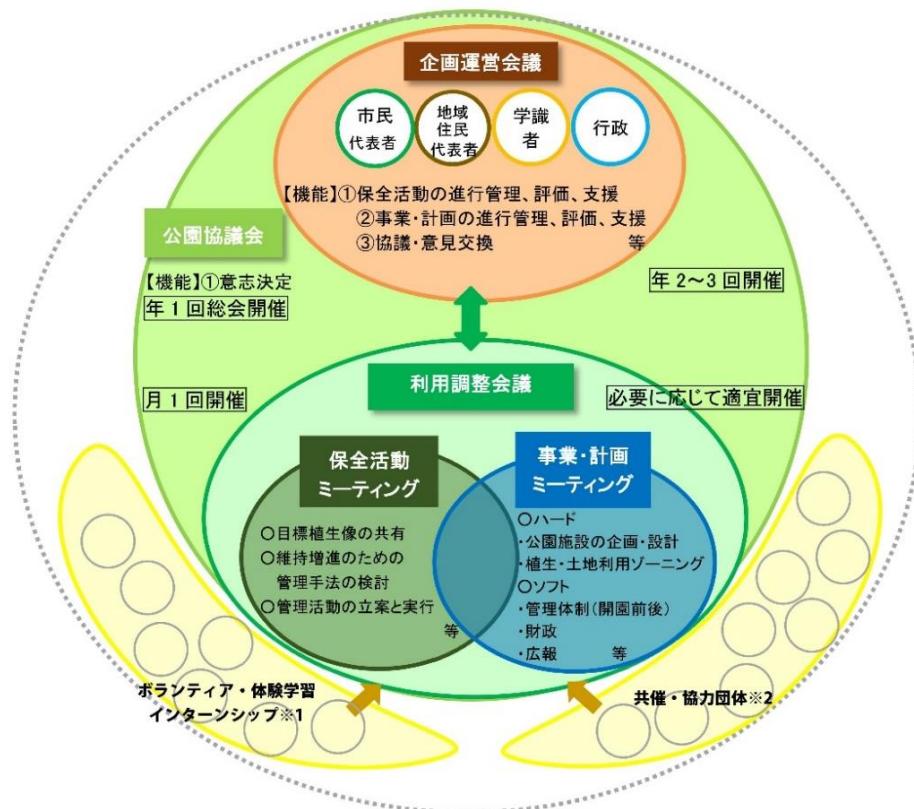


図 運営体制の枠組み(開園に向けて) 令和元年総会資料より